

明桜中だより

北 区 立 明 桜 中 学 校
校 長 菊 池 修 一
令和6年度学校だより・第12号
令和 7 年 3 月 1 4 日 発行

「百聞は一見に如かず」の続き

このことわざは、「繰り返し他人の話を聞くより、実際に自分の目でたしかめてみたほうがよく分かる」という意味で皆さんも今までの経験の中でも多くの場面で実感しているのではないのでしょうか。

右の写真は、長崎県にある「平和祈念像」です。今年度4月の入学式の私の式辞で、西村西望氏制作の「平和記念像」とともに「たゆまざる 歩み恐ろし カタツムリ」を紹介したので覚えている生徒も多いかと思います。北とぴあ前にこの像のレプリカがありますが、本物の像はどれほどのものなのかを確かめたく、昨年の夏休みに実際、長崎県を訪問しました。この「平和祈念像」は、1945年8月9日の原爆落下中心地にほど近い小高い丘にある平和公園の中に建立されていました。そして、世界恒久平和と核兵器廃絶の願いを込めて建設された「平和の泉」から望む像も厳かな風景でした。そして、長崎原爆資料館を見学し、ゆっくりとした時間が流れるなか、平和の尊さを感じました。実際に自分の目で見て、肌で感じたことは書籍やネット、そして伝聞で聞いたことよりも100倍も分かります。まさしく、「百聞は一見に如かず」です。

さて、このことわざは中国の漢書が由来となっています。

- 百聞は一見に如かず（聞くだけでなく、実際に見てみないと分からない。）
- 百見は一考に如かず（見るだけでなく、考えないと意味がない。）
- 百考は一行に如かず（考えるだけでなく、行動するべきである。）
- 百行は一果に如かず（行動するだけでなく、成果を出さなければならない。）
- 百果は一幸に如かず（成果をあげるだけでなく、それが幸せに繋がらなければならない。）
- 百幸は一皇に如かず（自分だけでなく、みんなの幸せを考えることが大事である。）

「聞いて」→「見て」→「考える」→そして「行動を起こし」→「結果を出す」ことで→「幸せにつながる」ということを説いているのでしょう。聞いて、見て、考えることは容易にできるかもしれませんが、3つ目の「百考は一行に如かず」については、考えすぎて、無駄に時間を過ごすよりも、勇気をもって行動することが大切だと考えることができます。そして、4つ目にある「百行は一果に如かず」の「成果」を上げることは容易ではありませんが、5つ目の「百果は一幸に如かず」には、どんなに「成果」を上げて「幸せ」にはかなわないということなのでしょう。そして最後に、「百幸は一皇に如かず」と続きます。これは昔の言葉ですので王様や国への感謝の気持ちを表しており、「自分の幸せだけでなく、みんなの幸せを考えることが大切と」考えてほしいです。

明桜中の生徒には、初めての出来事や体験を見聞きしたことから物事の本質をよく考え、そこから具体的な行動に移してほしいです。そのことがさらなる自分の成長（成果）につながり、ひいては自分そしてみんなの幸せにつながられていくとうれしいです。

令和6年度 3月の学校行事

4月からの新たなスタートに向けて、
今年度の自分の成長を振り返り、希望をもてる期間にしていこう。

3月

主な予定

17(月)	卒業式予行
19(水)	祝・第18回卒業式
21(金)	保護者会（1・2年）
22(土)	演劇部定期公演・吹奏楽部スプリングコンサート（AM）
25(火)	令和6年度修了式、離任式
26(水)	春季休業日始（～4/5・土）

令和7年度当初の予定 ※詳細は改めてお知らせします

4/7(月)	始業式・着任式／入学式準備
4/8(火)	入学式
4/9(水)	給食始まり
4/11(金)	北区基礎・基本調査定着度調査（全学年）
4/17(木)	全国学力・学習状況調査（3年）
4/19(土)	土曜授業日①（SF合同引渡訓練）
4/26(土)	土曜授業（給食あり、午後保護者会）
※4/28(月)振替休業日	



3年生を感謝の気持ちで送り出そう

3月10日(月曜日)の生徒会朝礼で、3年生徒有志による「合唱」が披露されました。10月に開催した文化祭では、3年の各学級とも仲間と一丸となり一つの合唱をつくり上げ、迫力ある歌声を会場に奏でてくれました。

この姿勢に、1・2年の多く生徒は感動し、来年度以降の合唱コンクールでさらに高い目標をもったことと思います。

今日の有志合唱は、3年生が自分たちの中学校の学校行事で大切にしてきた明桜中の大きな伝統の一つである「合唱」の楽しさそして達成感を在校生に対して伝えていきたいとの思いで、年明け以降、昼休みの時間などの限られた時間の中で練習に励んできました。

今日の合唱は、3年生の迫力や息づかい、そして1・2年生に対して「4月からの明桜中の素晴らしい伝統を受け継いでいってほしい」という願いが感じられるものでした。その迫力に1・2年生も大きな刺激を受けているようであり、拍手が会場をしばらくの間なり続けました。

そしてその歌声は、3月19日(水曜日)の「第18回卒業式」でも聞かれることでしょう。当然「卒業式」の主役は「卒業生」ですが、卒業生の皆さんをこの15年間、愛情をもって育て上げてきてくれた「保護者」も大きな主役です。卒業生は、保護者の皆さまに立派に成長した姿を保護者の方に見ていただき、「感謝」の気持ちを「合唱」そして「毅然とした態度」で伝えていってください。さて、小学校、中学校等ごとに、それぞれの教科等の目標や大まかな教育内容を定めている「学習指導要領」には、「卒業式」を含めた「儀式的行事」の意義を次のように示しています。



学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機づけとなるようにすること。

「在校生」である1・2年生にとっても、4月から始まる新たな中学校生活に向けて自覚を高め、行事を節目としてこれまでの生活を振り返り、新たな生活への希望や意欲につなげていく大切な行事です。これまで明桜中を盛り上げ支えてきてくれた「卒業生」に対して「ありがとう」の感謝の気持ちを持ち、そして今後への期待や希望につなげていくために、厳粛で清新な気持ちで臨んでいきましょう。

卒業生の保護者の皆様へ

お子様の義務教育の修了、まことにおめでとうございます。卒業式の挙行に当たり以下の点についてご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

【卒業式日時】	令和7年3月19日（水曜日）
【当日の日程】	9:15～9:40 卒業生保護者受付
	9:55 卒業生入場
	10:00 卒業式開式（11:30ごろ終了予定）
	11:45 卒業生保護者校庭待機、準備ができ次第校庭にて歓送

- 上履き及び靴を入れる袋をご持参のうえ、9:45までに式場の指定された場所にご着席ください。
- 会場の都合上、卒業生保護者の参列は、各ご家庭2名まででお願いします。
- 駐輪場のご用意はありませんので、自転車でのご来校はご遠慮ください。
- 歓送時、指定の場所での記念写真の撮影は可能ですが、12:30には完全下校いただくようご協力ください。なお、学校外での写真撮影は近隣の皆様のご迷惑になりますのでご遠慮ください。

学校ホームページがリニューアルされました

令和7年3月10日から、北区のホームページがリニューアルされました。それに伴い、**明桜中学校ホームページも変更され、これまで閲覧いただいていた旧ホームページは閉鎖されました。**なお、新ホームページへの更新作業を順次行っておりますが、しばらくの間、ご迷惑をおかけすることとなりますことお詫びいたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、今まで閲覧されていた旧学校ホームページは閉鎖されますが、**国立国会図書館が運営する「WARP」から閲覧することができます。**

新・明桜中
ホームページ



旧・明桜中
ホームページ
現時点では、
R6.11.6現在
のもの



2月の明桜中の生徒たちの活躍

2月13日(木曜日) SHSホストフレンドと一日過ごしました

今日は朝から明桜中の派遣生5名が自分のホストフレンドと一緒に学校生活を過ごしました。1時間目は、11月にアメリカに派遣された時の出来事や事業を通して感じたことをプレゼン発表しました。自分のホストフレンドを紹介する場面もあり、国境を越えた友情がお互いに築かれていることが分かりました。来年度の派遣対象となる1年生にもとても刺激的で、興味関心が高かったようです。

その後は、派遣生の学級で日本の授業と一緒に受けました。数学で図形の問題に臨んだり、音楽でギター演奏に挑戦したりしていました。日本語での授業だったので、ホストフレンドにとっては難しさもあったと思いますが、日本の中学校の一端を見ることができたのではないのでしょうか。そして6時間目は、茶道体験を行いました。明桜中派遣生にとっても和室に入る機会がそれほどなく新鮮でした。中にはこの時間正座し続けられるSHS生徒もいて驚きました。日本の落ち着いたわびさびを感じ、畳のにおいに癒された時間でした。今回訪問してくれたSHS生徒には、日本の友達が日常通う中学校の雰囲気に触れ刺激的だったと思います。今後も、この事業を通して築き上げた友情を今後も大切にしていってほしいです。



◆小学校と合同で避難訓練を行いました

2時間目の途中、お隣の豊川小と地震発災を想定した避難訓練を合同で実施しました。現在、豊川小はリフレッシュ工事の影響により校庭がなく、外避難が必要な場合は、明桜中正門前のピロティに集合します。災害はいつ何時どんな状態で起こるか想定はできないため、今日は小学校と同時刻に行い、中学校の校庭に避難する流れで実施しました。ただ今日は、東京都心で最大瞬間風速が10メートルを超えることもあり、校庭には土煙が舞う場面もあり大変でした。その中でも、豊川小の児童もとても落ち着いて行動しており感心しました。いざの時は、中学生が小学生の小さい子やお年寄りの方などを率先して「共助」することが大切です。また、朝から登校していたSHS生徒にも日ごろの訓練の大切さを感じてくれたらうれしいです。



2月17日(月曜日) 今週は生徒会朝礼からのスタートです

今週は生徒会朝礼からのスタートです。初めに整列担当の生活委員の生徒から1・2年生を対象に行う「服装チェックキャンペーン」についての案内がありました。服装の決まりを生徒が意識して生活していくことを目的としています。各専門委員会では、それぞれの立場でキャンペーンなどの取り組みを自治的に提案し実行しています。そのあと、生徒会本部役員の生徒から今週末の都立高校入試に臨む3年生へのエールと今月末に行われる2学期期末考査に向けて学習に全校一丸となり取り組んでほしい旨の話がありました。最後に、SHS歓迎会プロジェクトの代表生徒から先週のSHS生徒が来校した際に様々な面で明桜中の生徒が協力してくれたことへの感謝が伝えられました。どの生徒も、全校生徒の前で堂々と自分の考えを伝えられる姿に感心させられます。



2月18日(火曜日) 北区立学校特別支援学級「卒業生を送る会」

北区立小中学校の特別支援学級に在籍する全児童・生徒が北とぴあさくらホールに集まり「卒業生を送る会」が開催されました。この会は、児童・生徒がそれぞれの課程の修了を喜び新たな出発への励みとするなどの目的で行われており、「送る会」「舞台発表」「展示発表」の三部で構成されています。「送る会」では、小学校を卒業する6年生38名、中学校を卒業する3年生40名が舞台に登壇し、一人ずつ今後への決意を会場にいる方々に向かって述べました。「頼られる人になりたい」、「将来工業系の仕事に就きたい」など自分の言葉で堂々と発表しました。また、次の4月に明桜中に入学する予定の王子第一小と豊川小の6年生も中学校への希望を立派に発表できました。

そして、第二部では、代表の学校による合奏や演舞、劇などのバラエティーに富んだ「舞台発表」を鑑賞しました。今年度明桜中は、「展示発表」の担当で舞台発表の合間にある展示発表の紹介では、代表生徒が鑑賞してほしいポイントなどを落ち着いて観客に伝えました。特別支援学級の合同での行事は今年度最後となりますが、これまで他校の仲間と築き上げてきた関係をこれから先も大切にしていきたいと思います。



2月20日(木曜日) 2年「よりよく生きていくための性教育」

2年生を対象に専門の医師の先生をお招きして「性教育」の授業を行いました。はじめに、学年の先生のお子さんの写真とともに、新生児のころからの成長過程が紹介され、自分のお子さんへの思いを生徒たちに伝えました。そして、専門医の先生から、まず1年生の保健体育の保健分野で学習してきた思春期のからだの変化について、女性の月経に関することやHPV(ヒトパピローマウイルス)感染症のワクチンなどについての講義がありました。そして、自分の体は自分のものであり「バウンダリー(境界線)」と「同意」についてロールプレイを交えて講義・実践がありました。「バウンダリー」とは自分が許せることと許せないことの見えない境目で、人によって・時によって異なります。相手から勝手に「バウンダリー」を越えられそうになったら、きっぱり断ったり、信頼できる人に相談したりする対処法を学びました。生徒たちは、少し照れくさく感じる場面もありましたが、反応よくそして真剣に「自分のこと」そして「大切な人のこと」を考える時間となりました。本日も指導いただいた先生ありがとうございました。



2月25日(火曜日) 小学6年生に出前講座を行いました

午後、すでに推薦入試等で進学先が決定した3年代表生徒が出身小学校に出向き、小学6年生に向けて「中学生出前講座」を行いました。代表生徒は、小学生が興味をもって話を聞いてもらえるよう、学校のきまりや学校行事・部活動についてなどの紹介を行った後、自分の中学時代の勉強法や先輩や後輩のつながり、友達や先生との関係、そして中学校生活への期待などをプレゼンしました。その姿はとても立派で、生き生きとした表情でした。その中学生の様子に刺激を受け、小学生も中学校への不安や疑問をたくさん質問し、とても有意義な時間でした。



4月から明桜中に進学してくる6年生は、中学生への期待や不安も多いことと思いますが、今日の先輩の話を聞いて少しでも中学校生活への見通しをもってくれるとうれしいです。準備をしてくれた、3年代表生徒、そして紹介動画を作成してくれた生徒会本部の生徒に皆さん、すてきな先輩の姿を小学生に見せてくれてありがとうございました。

2月26日(水曜日) 6組の1・2年は上級学校訪問を行いました

午前中、6組の1・2年生は「進路に対する関心を高め、自分の適性を知ろう」という目的で、「東京都立王子特別支援学校高等部」へ上級学校訪問を実施しました。担当の先生からの高等部のガイダンスを受けたのち、校内見学と作業体験実習を行いました。王子特別支援学校は小学部・中学部・高等部までの600人を超える児童・生徒が「自立に向かって 確かな学び」を校訓に広い校舎の中で意欲的に学習を行っています。高等部では、「将来の夢が叶う勉強をすること」を目標に、各教科で少人数の授業を行ったり、作業学習では革工班・食品加工班・洗濯班・クリーン班などの役割に分かれ、オーダーされた作業を責任をもって完了するスキルを日々身に付けています。校内見学の際に、すれ違う高等部の生徒ははきはき進んで挨拶をしてくれすがすがしい気分になりました。1・2年生の生徒には、中学校卒業後の進路のひとつとして今日の経験を大切にするとともに、自立した大人になるために今何をすべきなのかをしっかりと考えられるようにしていきたいと思います。



◆ 3年家庭科の調理実習

今日の1時間目に3年生は「技術・家庭(家庭分野)」で調理実習を行いました。今回は、6組生徒が作業の時間で育てた野菜を用いて、通常の学級と6組の生徒と一緒に調理実習を行いました。6組生徒がこれまでに取り組んできた作業実習の様子の掲示物をつくり、3年の学年フロアに掲示するとともに授業のはじめに短時間でプレゼンをしてスタートしました。今日のレシピはじゃがいもを用いた「いももち」とほうれん草と小松菜を用いた「青菜のソテー」です。仲間同士で分担し、声を掛け合い安全に調理を進めました。調理後はおいしくいただくことができました。



学校だよりのカラー版は「明桜中ホームページ」で確認できます！！

印刷配布している「学校だより」は、白黒のモノトーンで見づらいですが、明桜中ホームページにはカラーで掲載しています。また、過去のバックナンバーも確認できます。ぜひ右の二次元コードを読み取り、ご確認ください！！

